

令和3年度 事業報告書

特定非営利活動法人ことばの道案内

1 事業の成果

今年度は東京 23 区内だけでなく、神奈川県や関西方面でも活動を展開し、言葉による道案内（「ことばの地図」）の公開ルート数が前年度から 180 ルート増の 2,833 件となった。東京都台東区、新宿区、豊島区、千代田区、墨田区から委託業務を受注し、区内の「ことばの地図」の新規作成とメンテナンスを実施した。また、民間企業の助成金が採択され、関西方面の大学病院や眼科的難病専門医への「ことばの地図」を新たに作成した。

これらに加えて、東京地下鉄株式会社と共同で東西線、銀座線、千代田線の調査を実施し、「ことばでわかる駅情報」を作成・公開した。さらに、前年度に引き続き、東京都北区（JR 北赤羽駅周辺）において点字ブロック点検・検証およびデータベース制作事業を実施した。

他にも、インターンシップの受入れや企業ボランティアの参加を推進し、私たちの活動の理解と社会貢献に寄与した。その他、システム全般について各ツールの改良・修繕・更新を実施するとともに、ホームページの大幅リニューアルに取り組んだ。現地活動におけるモバイル端末の利用促進にも取り組み、活動の効率化を推進した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【6,288】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
言葉による道案内（「言葉の道案内」の制作事業）	(1) 各種施設への「ことばの道案内」の制作・メンテナンス (2) 駅構内の道案内および駅施設の情報制作	随時	(1) 東京都台東区、新宿区、豊島区、千代田区、墨田区、神奈川県、大阪府、京都府、兵庫県等 (2) 東京メトロ東西線・銀座線	延べ 1,200 人	全国の視覚しょうがい者	不特定多数	5,689
点字ブロック他、歩行支援のための敷設物等に関する点検・検証等と敷設提案事業	点字ブロックの点検・検証とデータベース制作	随時	東京都北区	延べ90人	全国の視覚しょうがい者	不特定多数	599

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 】千円)

特になし